NY マーケットレポート（2019 年 11 月 27 日）

2019年11月27日（水）

アジア主要株価	終値	前日比	年初来％
日経平均	23437.77	+64.45	17.10%
ハンセン指数	26954.00	+40.08	4.29%
上海総合	2903.19	-3.87	16.41%
韓国総合	2127.85	+6.50	4.25%
豪ASX200	6850.60	+63.07	21.33%
シンガポールST	3215.53	+7.68	4.78%
インドSENSEX	41020.61	+199.31	13.73%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	109.56	109.61	109.02
EUR/JPY	120.52	120.60	120.06
GBP/JPY	141.37	141.53	140.06
AUD/JPY	74.24	74.29	73.91
EUR/USD	1.1000	1.1025	1.0992
BRL/JPY	25.521	25.677	25.482
RUB/JPY	1.701	1.706	1.691

欧州主要株価	終値	前日比	年初来％
英FT100	7429.78	+26.64	10.43%
仏CAC40	5926.84	-2.78	25.28%
独DAX	13287.07	+50.65	25.84%
スペインIBX35	9362.70	+37.90	9.63%
イタリアFTSE MIB	23485.03	-6.55	28.17%
トルコ・イスタンブール100	105844.17	-138.97	15.97%
ロシアRTS	1441.08	+0.13	34.84%
南ア全株指数	56173.86	+120.48	6.52%

コモディティー	終値	前日比	年初来％
NY GOLD	1460.80	-6.60	14.01%
NY 原油	58.11	-0.30	27.97%
CBOTコーン	373.25	-5.00	-0.47%
CRB指数	180.347	-0.753	6.21%
ドル指数先物	98.330	+0.160	2.24%
VIX指数	11.75	+0.21	-53.78%

Crypto Currency	本 日	前 日
CME Bitcoin(先物・期近)	7560	7105
Ripple（BSTP）	0.226	0.220
Ethereum（BSTP）	153.89	148.35
Bitcoin Cash	221.00	212.82

米国主要株価	終値	前日比	年初来％
米ダウ平均	28164.00	+42.32	20.73%
S&P500	3153.63	+13.11	25.80%
NASDAQ	8705.18	+57.24	31.20%
南北米主要株価	**終値**	**前日比**	**年初来％**
カナダ・トロント総合	17100.57	+64.69	19.39%
メキシコ・ボルサ指数	43036.16	+183.80	3.35%
ブラジル・ボベスパ指数	107707.75	+648.35	22.55%

＊一部暫定値

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.194%	-0.184%
5年債	-0.209%	-0.192%
10年債	-0.108%	-0.088%
30年債	0.394%	0.419%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.372%	-0.372%
英国 10年債	0.675%	0.650%
フランス 10年債	-0.060%	-0.060%
米国債利回り		
2年債	1.626%	1.582%
3年債	1.614%	1.576%
5年債	1.629%	1.596%
7年債	1.716%	1.680%
10年債	1.765%	1.741%
30年債	2.190%	2.179%

11/28 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月百貨店・スーパー販売額
08:50 【日本】10月小売売上高
08:50 【日本】11月対内外証券投資
09:00 【ニュージーランド】11月ANZ企業景況感
09:30 【オーストラリア】3Q民間設備投資
15:45 【スイス】3Q GDP
16:00 【トルコ】11月経済信頼感
17:00 【スウェーデン】11月景気動向調査
17:30 【スウェーデン】10月小売売上高
18:00 【欧州】10月マネーサプライM3
18:30 【南アフリカ】10月生産者物価指数
19:00 【欧州】11月経済信頼感
19:00 【欧州】11月消費者信頼感
19:00 【欧州】11月サービス業信頼感
19:00 【欧州】11月業況判断指数
19:00 【欧州】11月鉱工業信頼感
22:00 【ドイツ】11月消費者物価指数
22:30 【カナダ】3Q経常収支

11/28 主要会議・講演・その他予定

・米国市場休場（Thanks giving Day）

出所：SBILM

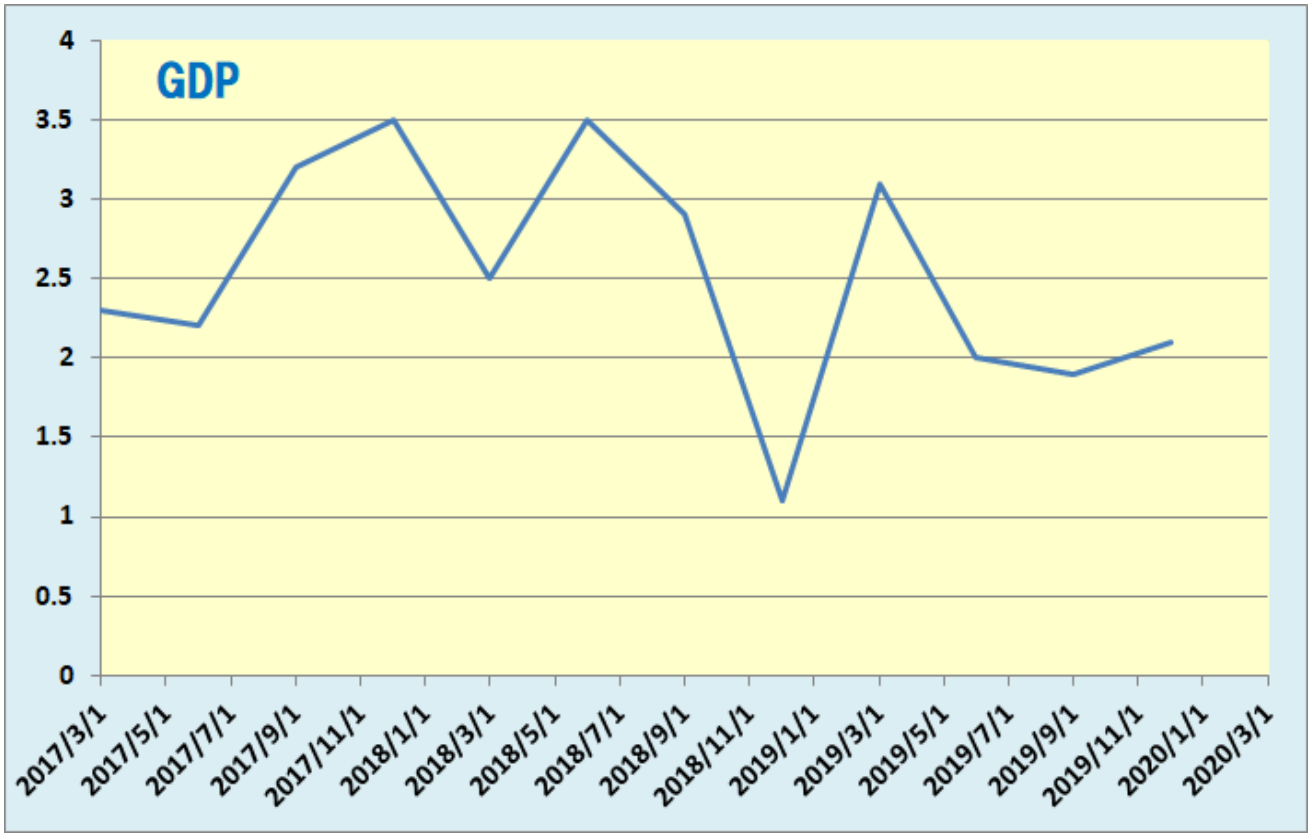
NY 市場レポート

主要な米経済指標の結果

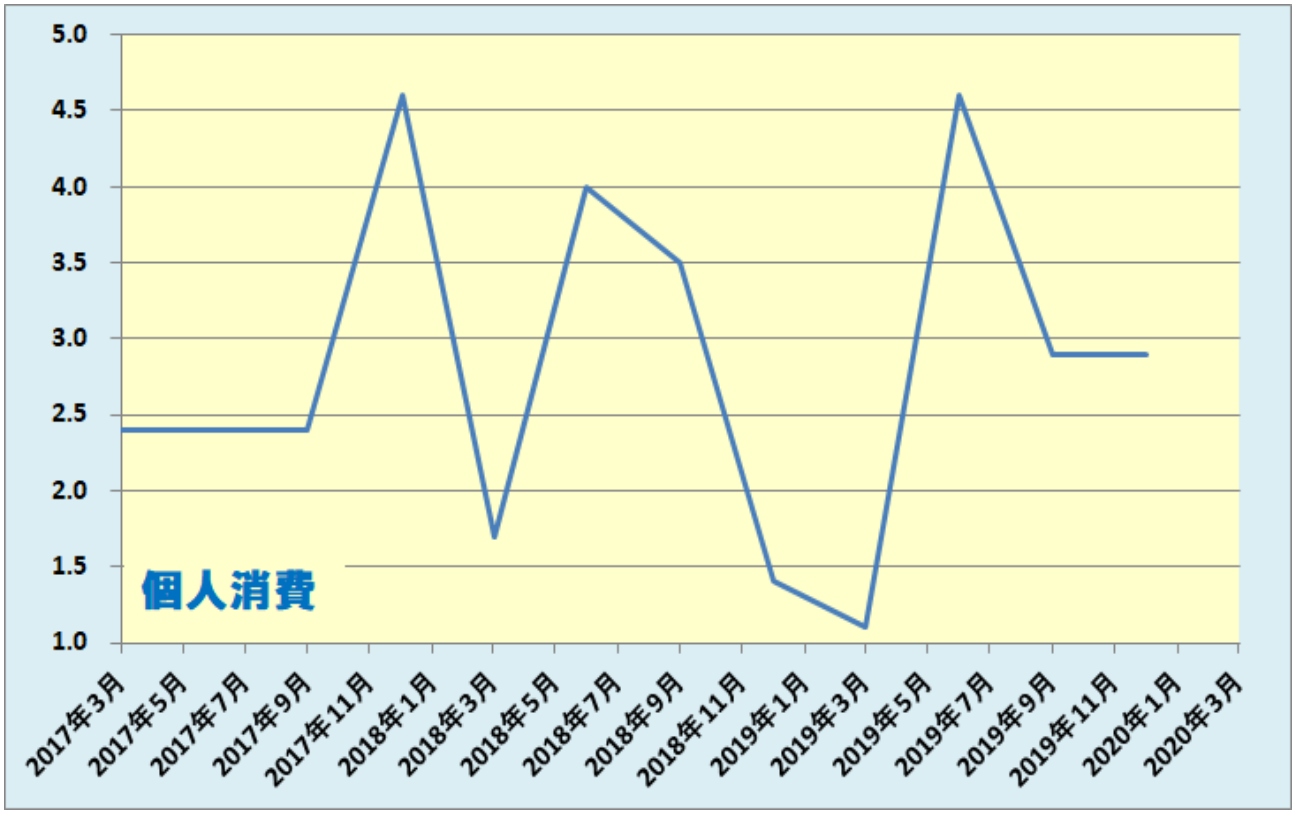
3Q GDP（前期比年率）　2.1%（予想　1.9%・前回　1.9%）

3Q 個人消費（前期比）　2.9%（予想　2.8%・前回　2.9%）

7-9 月期の米 GDP 改定値は、速報値から上方修正された。個人消費は横ばいで堅調さが維持されたことや、設備投資のマイナス幅が縮小したことなどが要因となった。GDP の約 7 割を占める個人消費が+2.9%（速報値+2.9%）、設備投資は-2.7%（-3.0%）、住宅投資は+5.1%（+5.1%）。、輸出は+0.9%（+0.7%）、輸入は+1.5%（+1.2%）だった。



データを基に SBILM が作成

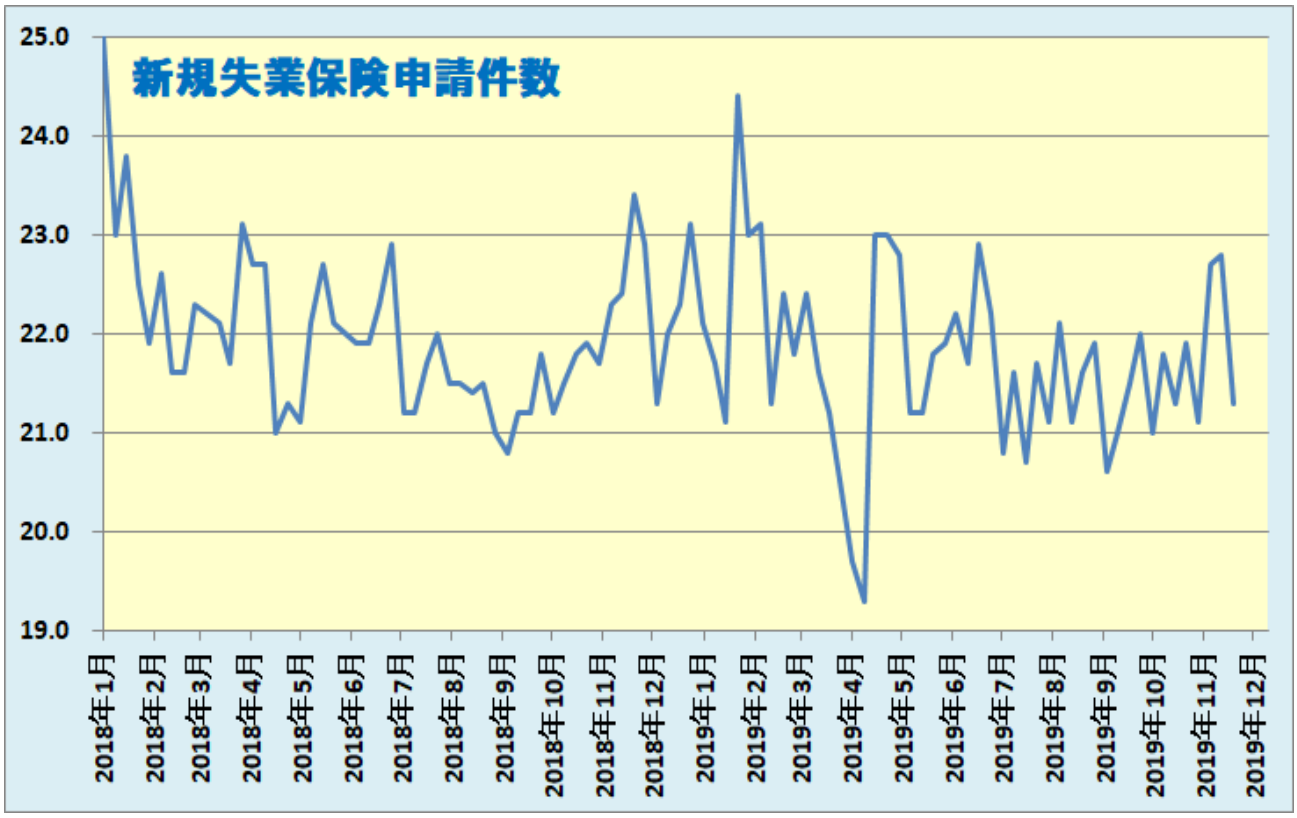


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数　21.3 万件（予想　22.1 万件・前回　22.7 万件⇒22.8 万件）

失業保険継続受給者数　164.0 万人（予想　169.1 万人・前回　169.5 万人⇒169.7 万人）

米失業保険申請件数は、前週比-1.5 万件と市場予想を下回った。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-1500 件の 21.9 万件。一方、失業保険継続受給者数は、前週比-5.7 万人となり、1973 年 8 月以来の低水準となった。4 週移動平均は、前週比-1.3 万人の 168.5 万人だった。

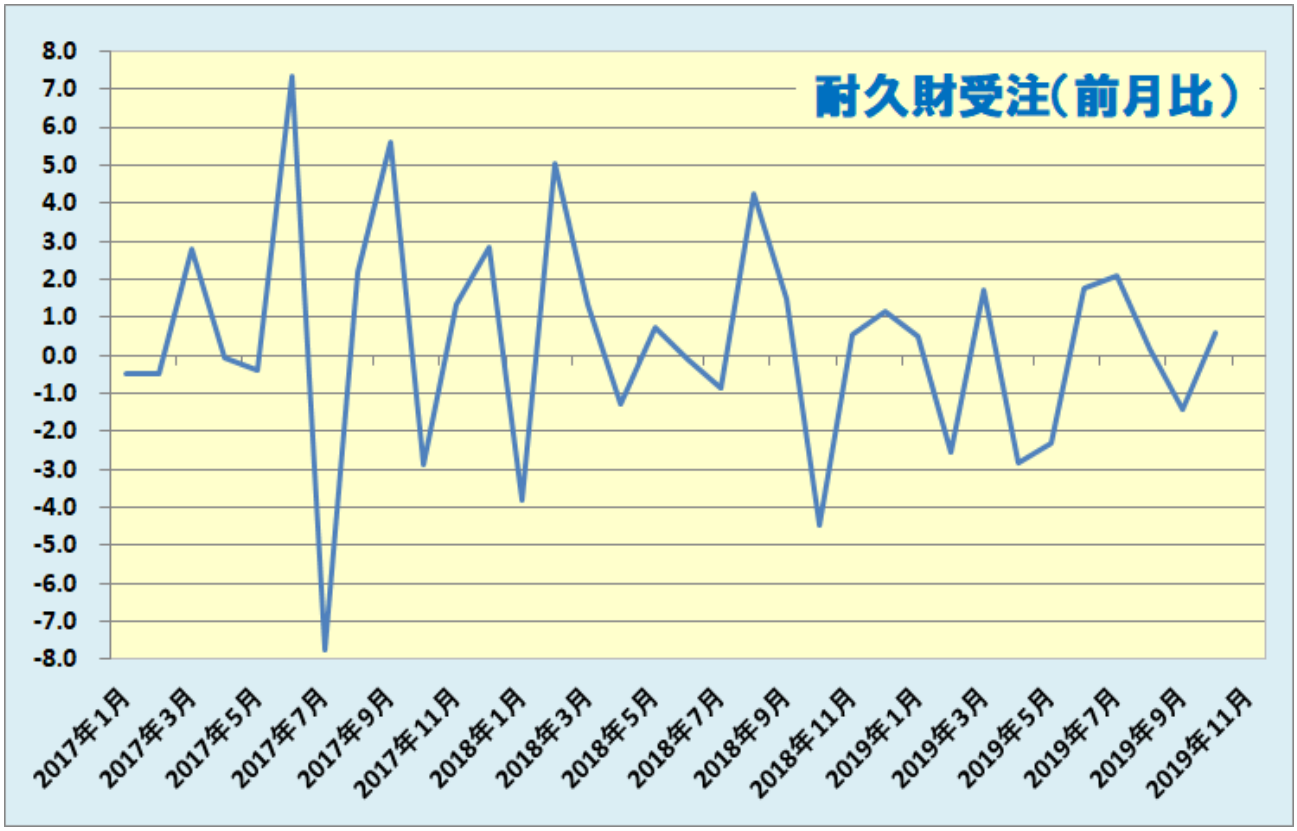


データを基に SBILM が作成

10 月耐久財受注（前月比）　0.6%（予想　-0.9%・前回　-1.2%⇒-1.4%）

10 月耐久財受注[除輸送用機器]（前月比）　0.6%（予想　0.1%・前回　-0.4%）

10 月の米耐久財受注は、市場予想を上回り、2 ヵ月ぶりのプラスとなった。輸送機器は前月比+0.7%となり、民間航空機は+10.7%、国防航空機は+18.1%、ただ自動車・同部品は-1.9%。輸送機器を除いた受注は+0.6%だった。資本財は+5.4%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+3.2%、コア受注は+1.2%、国防関連は+16.6%だった。

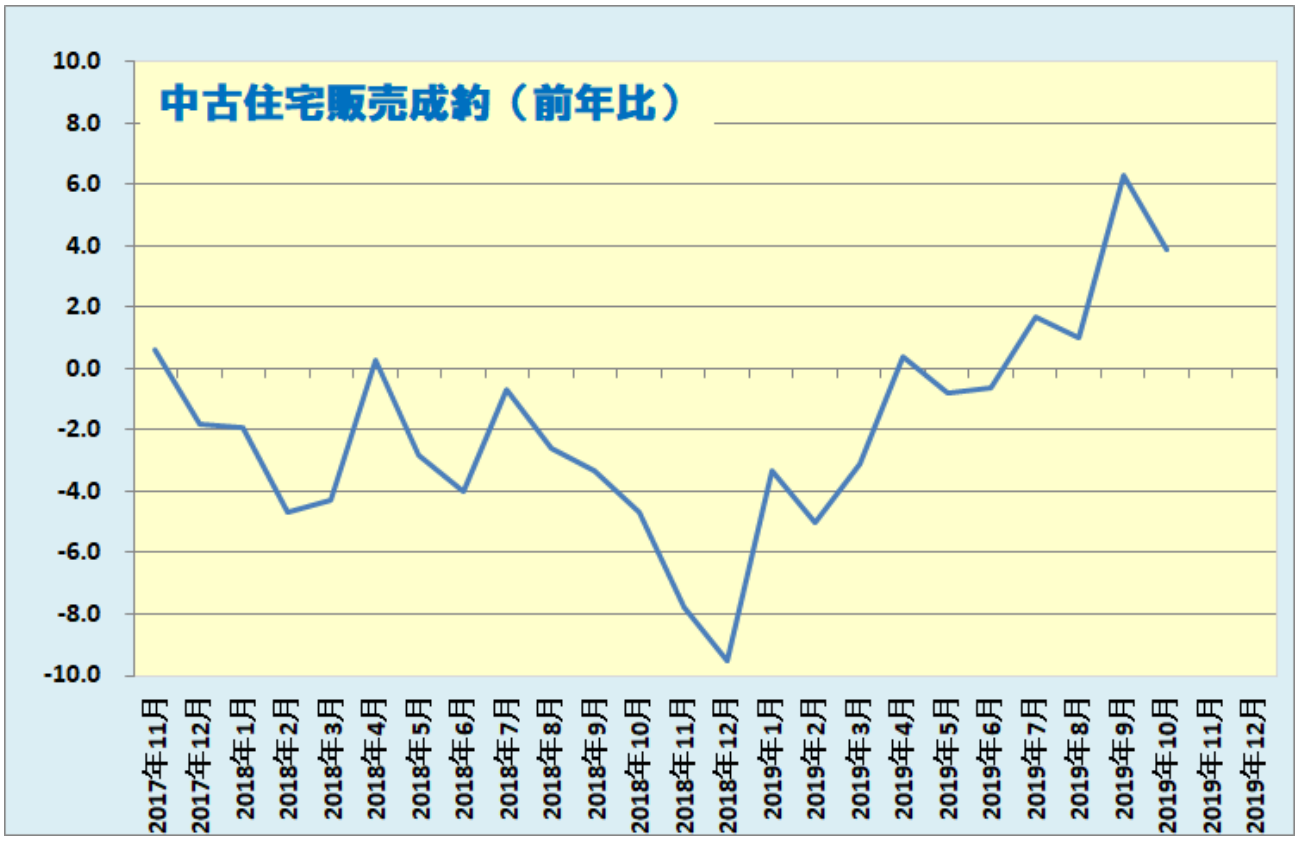


データを基に SBILM が作成

10 月中古住宅販売成約（前月比）　-1.7%（予想　0.2%・前回　1.5%⇒1.4%）

10 月中古住宅販売成約（前年比）　3.9%（予想　1.7%・前回　6.3%）

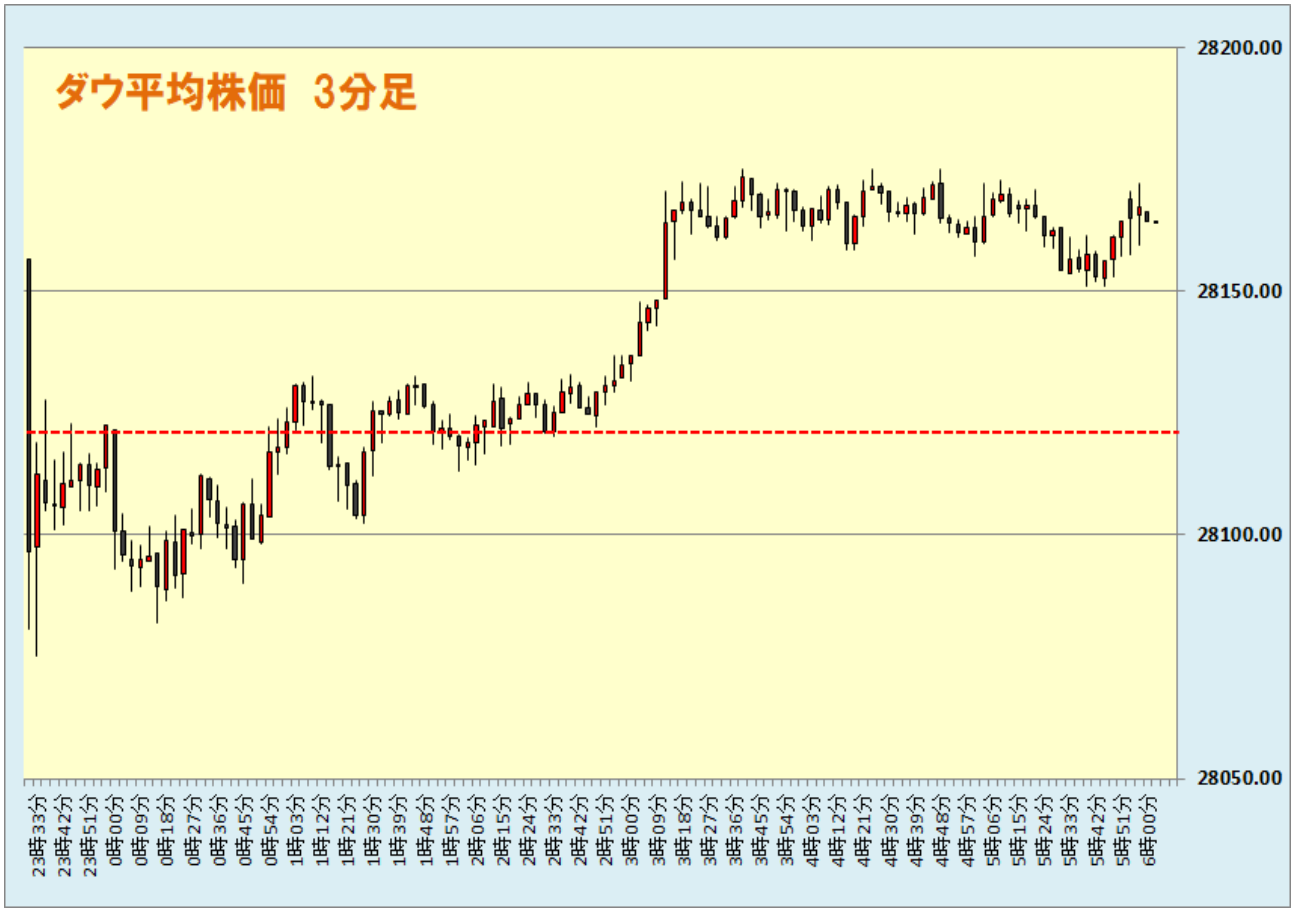
10 月米の中古住宅仮契約は、予想以上の低下となり、3 ヵ月ぶりのマイナスとなった。また、前年比ベースでも予想を下回り、在庫の減少に加え、住宅ローン金利がやや上昇したことが影響したと指摘された。地域別では、北東部が+1.9%（前月-0.4%）と上昇したが、中西部は-2.7%（+2.9%）、南部は-1.7%（+2.6%）、西部は-3.4%（-1.3%）と低下した。



データを基に SBILM が作成

主要株価指数は 3 営業日連続で過去最高値を更新

米株式市場は、米中通商協議に対する期待感に加え、7-9 月期の米 GDP 改定値が上方修正されたことなどが好感され、主要株価指数は堅調な動きとなった。主要 3 指数は過去最高値を 3 営業日連続で更新した。ダウ平均株価は、序盤はやや上値の重い動きとなったものの、その後は堅調な動きとなり、一時前日比 53 ドル高まで上昇して史上最高値を更新、4 営業日続伸となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは 57 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)		
	セクター	変動率
1	消費者サービス	0.59%
2	金融	0.43%
3	通信サービス	0.35%
4	テクノロジー	0.31%
	素材	-1.97%

個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	銘柄	変動率
1	アップル	1.34%
2	マクドナルド	1.18%
3	ホーム・デポ	1.01%
4	ビザ	1.00%
	DOW	-1.97%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は堅調な動き、ドル/円は 5/31 以来の高値

NY 市場では、米中通商協議の進展期待に加え、序盤に発表された米 7-9 月期 GDP 改定値が速報値から上方修正されたことや、10 月の耐久財受注が予想を大きく上回るプラスに改善したことなど、良好な米経済指標の結果を受けて、ドルは堅調な動きとなった。さらに、米ベージュブック（地区連銀経済報告）では、米経済は 11 月中旬までに「緩慢な」ペースで拡大したとされ、個人消費は底堅く、製造業からも明るい兆候が表れたと指摘されたこともドルの押し上げ要因となった。ドル/円は 109.61 まで上昇し、5/31 以来の高値を付けた。また、米主要株価が堅調な動きとなり、主要 3 指数が軒並み最高値を更新したことや、米 10 年債利回りが 1.744%から 1.774%まで上昇したことも、ドル円・クロス円の押し上げ要因となった。

出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。